

法律科目試験問題（憲法） 配点 50 点

次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

テレビ局Xは、暴力団の実態を解明するドキュメンタリー番組の制作を企画し、テレビで放映するため、某暴力団と適切な距離をとりつつ、癒着しないように留意しながら、その活動を取材することにした。その結果、Xは暴力団による債権取立て場面を撮影することに成功し、暴力団組長等が債務者を脅迫して債権回収を図る、迫真の映像を手にする事ができた。後日、Xがこの映像をテレビで放映したところ、警察がこの放送を問題視し、これを契機にして暴力行為等処罰に関する法律違反被疑事件の捜査を開始し、上記暴力団の組長及び組員を逮捕勾留しただけでなく、Xの本社内を捜索し、上記放送の元になったデータディスクを証拠品としてすべて差し押さえた。これに対しXは、警察による差押処分の取消しを求めて準抗告の申立てを行うつもりでいる。

【設問】

あなたがXの代理人であるとして、警察によるデータディスクの差押処分は憲法違反であるとする主張を行う場合、どのような論証を行わなければならないか。相手方の反論を考慮しつつ、関連する判例を踏まえて、説得力のある立論をなさい。